

福島 三雄 =ちょっと涼しくなりました。樋上さんの卓話、楽しく聞かせて頂きます。

三クラブ合同親睦会、盛会でした。楽しくすごさせてもらいました。

花谷 尚嗣 =国立新美術館での「リー ウーハン展」、東京現代美術館での「ジャン・ブルーヴェ展」オススメ！

橋本 勉 =欠席お詫び

樋上 久代 =お盆が終わったとたんにセミの声が聞こえなくなりました。そろそろ夏も終わろうとしていますネ！！

今日もよろしく願います。

川上 大雄 =三クラブ合同親睦会、お疲れ様でした。

森本 良嗣 =樋上様、卓話当番 ご苦労様です。実は昨日、コロナ明けての日だったので、孫を連れて鶴見緑地の馬場へ行って来ました。引き馬ですが、乗馬させてやろうとしたのですが、恐がりで乗れなかったのですが、お馬さんが本当にやさしかったのには感動させられました。

大橋 高志 =23日(火)の3クラブ合同納涼親睦会、お疲れ様でした。他クラブの方々とも交流でき、とても良かったです。

樋上さん、卓話 楽しみにしております。

斎藤 清貴 =久々の例会参加です。樋上さん、卓話 よろしく御願います。

辻田 知史 =最近、予定をたくさん入れすぎて、食べ過ぎて、飲み過ぎて、遊び過ぎて疲れ気味です。家内の機嫌がすごく悪くてもっと疲れそうです。樋上さん、卓話 楽しみにしています。

和氣 勝海 =8月23日 三クラブ合同親睦会、多数のご出席、ありがとうございました。

10月7日 三クラブ合同 ガバナー公式訪問例会もよろしく願います。樋上さん、卓話 楽しみにしています。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 12000円

今年度合計 5408431円

卓話(8月26日)

「馬の世界」 樋上 久代 会員

仔馬が生まれ 半年間お母さんと一緒に穏やかに暮らし、半年間仲間とたわむれ、繁殖牧場から教育イヤリング牧場に移動します。この時期にいかに良い教育を受けれるかにより「優秀なサラブレッド＝優秀な競走馬」として成長していくためのマナーや立ち振る舞いを教えられます。馬にとっては何もかもが初めてで戸惑うことの多い時期だと思います。

騎乗馴致が始まりゲート試験を合格し2歳新馬戦から3歳未勝利まで中央競馬で走れますが、一勝をできない馬は、中央競馬を走る権利を失い地方競馬場へと行きます。その年に一勝すると即時に中央へ帰れますが、翌年になると一年で3勝をしないと中央へは帰ることができず、以降地方競馬場での活躍となります。

馬の寿命は約20年、中には30年生きる馬もいる。馬は長生ですが、競走馬としての活動期間は大変短い！

毎年仔馬は約7000頭産まれます。内約2000頭の仔馬が中央競馬でデビューしますが、他の馬は地方競馬・牧場等で4歳までは活躍しますが、以降約90%の行き場のない馬は殺処分されて行きます。もともと人との信頼関係を高めることに注力して育てられる動物で、高い次元でパートナーシップを築くことができる実に賢い動物なのに、引退後は引き取り手が無ければまるで産業廃棄物の様に処理しまうことに言葉にならない悲しみを抱きます。

私も10年競馬会にいますが、昨年末初めて一頭の処分を強いられたときに言いようのない罪悪感に襲われました。

近年状況を変えるべく立ち上がったのが、「BAFUN(ばふぁん)」プロジェクト。引退後の競走馬たちが生涯暮らしていけるような居場所作りを目的とした活動を彼らは行っています。具体的な活動としては、堆肥(たいひ)原料として非常に優れている馬糞を活用し、農作物栽培をするというもの。馬糞堆肥によって栽培された作物の収益を今度は馬の飼育費用に充てるというものです。ちなみに馬の飼育には年間90万円ほどかかります。

私も今後は、競走馬育成の競馬世界だけではなく、引退後の馬との関わり合い方を考えていきたいと考えております。

まだまだ馬を語っていません。競馬は単なるギャンブルとしてのレースではなく、そこには競走馬達が繰り広げる数々の名勝負があり、騎手、調教師、厩務員、生産者、オーナー、ファン・・・様々な人達の夢や想いを背負って名馬達が走っています。

だからこそ私たちはその熱い戦いに感動し、馬券の的中だけでは無い【ドラマ】をそこに見出すのかもしれない。

大阪ユニバーサルシティRC

URL: <http://www.osaka-ucrc.org/>

E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org

創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか